



特定非営利活動法人

## 神戸日独協会会報

BERICHTE DER NPO JAPANISCH-DEUTSCHEN GESELLSCHAFT KOBE

Nr. 343

Juli 2019

### NPO法人 神戸日独協会

〒651-0087

神戸市中央区御幸通8-1-6 神戸国際会館19F

TEL/FAX 078-230-8150

郵便振替 01160-9-18199

E-mail: info@jdg-kobe.org URL <http://www.jdg-kobe.org/>

NPO JAPANISCH-DEUTSCHE  
GESELLSCHAFT KOBE

International House Kobe 19F

Goko-Dori 8-1-6 Chuo-Ku

651-0087 KOBE/JAPAN

### 神戸日独協会主催



## ドイツビアフェスト2019



ビールジョッキを高々と、プロースト！  
隣の人と腕を組んでシュンケルンしながら、ドイツのビアソングを！  
ドイツヴルストを味わいながら、プロースト！

神戸日独協会は、好評をいただいている恒例の夏の行事「ドイツビアフェスト2019」を開催します。夏の思い出に、ご家族と一緒に、親しい友とともにビールを飲みながら、アコーディオンの伴奏でビアソングを歌って楽しい一夜を過ごしましょう！お誘い合わせの上、ご参加をお願いします。

ドイツビアソング アコーディオン演奏 平野 新祐氏

歌唱リーダー 次郎丸智希氏（神戸日独協会理事・オペラクラス担当）

日時：2019年7月28日（日）18:00～20:00

会場：ステーキ&ビアレストラン ロイン 三宮店（国際会館南前のビル地下1階）

神戸市中央区磯上通8-1-19 カーサグランデ神戸ビルB1、078-242-3611

チケット：5,000円 会員4,500円（料理・飲み放題込み）（同伴小・中学生 2,000円）

☆当日はチケットがないと会場に入場出来ませんので、前もって必ずチケットをご購入ください。

定員：80名（着席ビュッフェ形式）定員になり次第締め切らせていただきます。

お問合せは事務局まで。Tel.078-230-8150 E-mail:info@jdg-kobe.org

チケットのお求めは、同封の振込用紙にご希望の枚数とお名前を明記の上、お振込下さい。  
ご入金を確認させて頂いたチケットは、当日会場にてお渡し致します。事務局でもチケットの  
販売を致します。チケットの払い戻しはいたしませんので、ご了承ください。



# Deutsches Bierfest 2019

Ein Prosit, ein Prosit der Gemütlichkeit!  
Eins, zwei, drei, g'suffa!  
Prost!



In diesem Sommer veranstaltet die Japanisch-Deutsche Gesellschaft Kobe wieder ein „Deutsches Bierfest“ mit Musik (auch zum Mitsingen!).

- ◇Datum : 28. Juli 2019 (So) 18:00 — 20:00
- ◇Ort: Bierrestaurant „Roin“ in Sannomiya, Kobe  
Casa Grande Kobe Building B1 F (Südlich vom Kobe International House)  
(Isogami-Dori 8-1-19, Kobe-Chuoku)
- ◇Kosten: 5000 Yen (Essen und Trinken, soviel Sie möchten.)
- ◇Teilnehmerzahl: 80 Personen (max.)  
☆Zum Eintritt ist in jedem Fall eine Eintrittskarte notwendig. Melden Sie sich daher bitte im Vorhinein an!
- ◇Anmeldung: Tel.078-230-8150 E-mail:info@jdg-kobe.org

## 「第28回城崎レガッタ」開催のお知らせ

2020年の東京オリンピックのボートドイツ代表チームの事前合宿の受け入れをする豊岡市で「第28回城崎レガッタ」が開催されます。この大会は、ナックルフォアという5人一組の初心者用のボートを使用した直線300mを競う大会です。ドイツ代表チームの受け入れを前に「ドイツ人と地元市民がボートで交流」をモットーに開催されるレガッタに参加して、日独交流を深めましょう。

日 時: 2019年7月28日(日)

開会式 12:30～、競技 13:00～

場 所: 円山川城崎漕艇場(豊岡市城崎町楽々浦343-6)

出場資格: 小学4年生以上の男女

参加料: 1クルーにつき5000円(当日受付にて支払)

申 込: 7月17日(水)17時までに、実行委員会事務局まで FAX 0796-32-3005で。  
城崎レガッタ申込書は協会事務室にあります

問合せ: 豊岡市地域コミュニティ振興部スポーツ振興課(担当:結城)

TEL 0796-21-9023 FAX 0796-29-0054

なお、前日27日には円山川城崎ボートセンターで「ボートフェスティバル」が開催され、インストラクターのもとカヌー、カヤック、ボートで円山川の水面を楽しむことができます。

## 外国人児童生徒等支援ボランティアの募集について

神戸市教育委員会では、外国人児童生徒の神戸市内学校への受け入れを円滑に進め、日本語指導を必要とする児童生徒に対して、教科指導につながる日本語習得を支援する児童生徒の母語と日本語ができるボランティアを募集しています。

ボランティアは、児童生徒が在籍する神戸市立の学校園に派遣され、外国人児童生徒の授業補助、日本語指導または日本語指導の補助並びに校務運営上必要が認められる通訳及び事務連絡文書の翻訳などの支援を行います。謝金は1回(2時間程度)3500円(交通費・税込)です。

現在、小学校4年生のドイツ人女児がボランティアを必要としています。週1回午前(8:30~12:30)に六甲アイランドの小学校でドイツ語と日本語による支援のできる方は、是非ともご協力をお願いします。

ご興味・ご関心のある方にはより詳しくご案内しますので、協会事務室までご連絡ください。

### 7月実行委員会のお知らせ

7月の実行委員会にて2019年度上半期の協会活動について協議をしますので、実行委員以外の方にも是非ともご参加の上ご意見をいただきたくお願いいたします。

日時：7月21日(日)15時～ 場所：神戸日独協会会議室

なお、8月の定例実行委員会は休会します。

### 前号の訂正

6月発行の会報に誤り等がありましたので、お詫びを申し上げますとともに、訂正を致します。

1. 1頁「総会報告」において、副会長松井石根氏のお名前を松井岩根と誤記しました。正しくは「松井石根」です。また、新任理事として平塚裕章氏のお名前が欠落してしまいました。両氏には深くお詫びを申し上げます。
2. 2頁「各種委員会に参加のお願い」において、「昨年度は初めての赤字決算をしました」は、過去に2回赤字決算をしていましたので、「初めての」を削除いたします。
3. 3頁『「神戸日独協会会報」の発行について』において、協会への振り込みを「銀行振込」にさせていただくように記載いたしましたが、従来通り「郵便振込」も出来ます。協会主催行事及び講座開講時には従来通り「郵便振込票」を同封しますので、ご利用ください。

# ドイツ語談話室

## 第187回ドイツ語談話室

日時：2019年6月15日(土) 14-16時

場所：神戸日独協会会議室

テーマ：私のお気に入りの美術館

今回の司会は原田耕作氏が担当し、自身お気に入りの美術館である、スイス・ウィンターツール市レーマーホルツのオスカー・ラインハルト美術館を紹介した。自然豊かな林に囲まれた小さな美術館は、後期ゴシックから20世紀までのヨーロッパ絵画史を代表する名作が展示され、カフェテラスでは、美しい庭園を眺めながら、静かにお茶のひと時を楽しめるとも落ち着いた所。

次に、参加者の皆さんがそれぞれお気に入りの美術館を紹介した。

—新神戸駅近くにある、竹中大工道具館は、ものづくり道具のとても素晴らしい展示がある。自身の家もドイツで代々続く家具職人なので、とても興味深く、感動した。皆さんにも、是非見学される事をお勧めしたい。

—ニューヨークにあるグッゲンハイム美術館は素晴らしい美術館だ。展示作品もさることながら、建物とその展示空間が素晴らしい。また、東京にある根津美術館も、その古美術品がとても気に入っている。

—ベルリンのペルガモン博物館が大変気に入っている。古代美術の粋が多く展示されていて、その様は圧巻である。考古学上の逸品が沢山ある。

—オランダのクレーラーミューラー美術館が素晴らしい。ゴッホの作品も世界で最も多く展示されているそうだ。

—富山県にある、チューリップの美術館がお気に入り。多種多様なチューリップを何時も見られるのは、一年中いつでもチューリップを咲かせる技術が開発されているからとの事。

—倉敷の大原美術館がとても素晴らしい。多くの素晴らしい名画が集められているが、特にお気に入りには、ジョバンニ・セガンティーニの、アルプスの真昼。

—ウイーンの美術史美術館は素晴らしく、圧倒される。代々の王家の収集品が展示されている。また、瀬戸内海の生口島にある平山郁夫記念美術館もお気に入りだ。

—島根県の足立美術館は文句なしに素晴らしい。その美しい日本庭園を借景に取り入れた、世界にもまれにみる美術館である。

—パリのルーブル美術館が第一のお気に入り。同じくパリの、ピカソ美術館も良い。勤務の都合上、世界各地の多くの美術館を見る機会があったが、やはりルーブルが一番だろう。

—ウイーンの美術史美術館やドレスデンのアルテ・マイスター絵画館には、多くの素晴らしい作品があり、お気に入りである。

—自宅の近くにある、造幣博物館が大変気に入っている。和同開珎、を初め、日本の古くからの貨幣が展示されており、東京オリンピックのメダルもあって、とても興味深い。入場無料でもある。

—お気に入りの美術館が沢山あって、選ぶのに苦労するが、あえて選ぶなら、ミュンヘンのアルテ

ピナコテークを選びたい。また、ノイエピナコテークには、印象派の作品に良いものが多い。

—滋賀県にあるMIHOミュージアムがお気に入りである。周りを自然に囲まれて、美術館は地下に展示室が広がっており、古代エジプト美術品から日本の古美術までが静かに展示されている。

—瀬戸内海の直島にある、安藤忠雄設計の地中美術館が素晴らしい。自然を生かして、地形に合わせて展示室を地中に作っている。

—徳島にある大塚国際美術館は、世界の名画を、優れた陶版複製技術を駆使して複製させたもので、その出来栄は素晴らしく、本物を凌ぐかと思われるほどだ。中でもシステイーナ礼拝堂の天井画は圧巻である。

—ウイーンの美術史美術館、パリのオルセー美術館、ミュンヘンのニンフェンブルク城美術館、それに京都国立近代美術館がお気に入りの美術館である。駅舎を改造して作られたオルセー美術館の見どころは、なんといっても印象派の傑作である。

—およそ60年前に、初めてミュンヘンのアルテピナコテークを見た時は、実に強烈な感動を覚えた。その後多くの美術館を訪ねたが、ゴッホの作品が多いオランダのクレーラーミュージアム美術館や、フェルメールの作品で有名なデン・ハーグのマウリッツハイス美術館は特に気に入っている。

#### **今後のドイツ語談話室の予定**

第188回 2019年7月20日(土) 14-16時 テーマ : 野草

第189回 2019年8月17日(土) 14-16時 テーマ : デモンストレーション

(8月はビールを用意しますので、各自おつまみをご持参ください )

## **Deutsche Gesprächsrunde Protokoll der 187. Deutschen Gesprächsrunde**

Zeit: Samstag 15. Juni 2019, 14 bis 16 Uhr

Thema: Mein Lieblingsmuseum

Dieses Mal hatte Herr Kosaku Harada die Gesprächsleitung und erzählte über sein Lieblingsmuseum in Winterthur, in der Schweiz, das Oskar-Reinhart Museum Am Römerholz. Das kleine Museum liegt im Wald. Es besitzt viele berühmte Gemälde, die die europäische Kunstgeschichte von der Spätgotik bis ins 20. Jahrhundert repräsentieren. Die Terrasse mit Ausblick auf den Garten bietet überdies einen wunderschön beruhigenden Platz, um eine Tasse Kaffee zu genießen.

Bei der Gesprächsrunde kam es unter anderem zu folgenden Wortmeldungen:

-Eine Teilnehmerin findet das Takenaka Carpentry Tools Museum in der Nähe vom Bahnhof Shin-Kobe sehr interessant. Das Gewerbe ihrer Familie in Deutschland war über Generationen die Schreinerei. Daher hat die Ausstellung der Werkzeuge für sie auch ganz besondere Bedeutung. Sie empfiehlt allen Teilnehmerinnen und Teilnehmern

einen Besuch in dem Museum.

-Eine andere Teilnehmerin fasziniert das Guggenheim Museum in New York. Die Konstruktion des gesamten Gebäudes, besonders auch der Ausstellungsräume ist wunderschön. In Japan gefällt ihr das Nezu Museum in Tokyo mit seinen Kunstwerken aus alten Zeiten.

-Eine Teilnehmerin hat das Pergamon Museum in Berlin mit seinen beeindruckenden Werken antiker Kunst am liebsten. Alles ist von unschätzbarem, archäologischem Wert.

-Ein Teilnehmer findet das Kröller-Müller Museum in Holland wunderschön. Es enthält die größte Sammlung an Werken von Vincent van Gogh.

-Eine Teilnehmerin empfiehlt das Tulpen Museum in der Präfektur Toyama. Dort kann man, dank neuer Techniken, Tulpen zu allen Jahreszeiten erblühen zu lassen, das ganze Jahr hindurch verschiedene Sorten von Tulpen betrachten.

-Einer Teilnehmerin gefällt das Ohara Museum in Kurashiki. Unter anderem hat sie das Gemälde „Mittag in den Alpen“ von Giovanni Segantini besonders gern.

-Einem Teilnehmer gefällt das prachtvolle Kunsthistorische Museum in Wien. Wertvolle Kunstsammlungen der Habsburger sind dort ausgestellt. In Japan gefällt ihm das Hirayama Ikuo Museum of Art auf der Insel Ikuchishima im Seto-Binnenmeer.

-Eine Teilnehmerin hat das Adachi Museum in der Präfektur Shimane am liebsten. In Verbindung mit dem angeschlossenen japanischen Garten ist es von rarer Schönheit.

-Das Lieblingsmuseum eines Teilnehmers ist der Louvre in Paris. In Paris gefällt ihm auch das Picasso-Museum sehr gut. Da er dienstlich in vielen Teilen der Welt tätig war, hatte er auch Gelegenheit, viele Museen der Welt zu besuchen und fand schließlich den Louvre am besten.

-Ein weiterer Teilnehmer schätzt besonders das Kunsthistorische Museum in Wien und die Gemäldegalerie Alte Meister in Dresden mit ihren wunderbaren Werken.

-Ein Teilnehmer hat das Münzprägungsmuseum in Osaka am liebsten. Dort findet man neben vielen alten Münzen auch die älteste Münze Japans „Wado Kaichin“. Die Medaillen der Olympischen Spiele in Tokyo sind auch unter den Ausstellungsstücken. Der Eintritt ist frei.

-Einer Teilnehmerin gefallen viele Museen, und es ist schwer, eines zu wählen. Sie erwähnt die Alte Pinakothek in München, sowie auch die Neue Pinakothek mit ihren Meisterwerken des Impressionismus.

-Eine Teilnehmerin mag das MIHO Museum in der Präfektur Shiga. Das Museum liegt in der freien Natur, die Ausstellungsräume sind unter der Erde. Ausgestellt wird alte ägyptische und japanische Kunst.

-Das Lieblingsmuseum eines Teilnehmers ist das Chichu Museum nach Entwürfen von Tadao Ando auf der Insel Naoshima im Seto-Binnenmeer. Auch hier liegen die Ausstellungsräume unter der Erde unter Beibehaltung der Landschaftsform.

-Einem Teilnehmer gefällt das Otsuka Museum of Art in der Präfektur Tokushima. Im Otsuka Museum sieht man bekannte Gemälde der Welt präzise auf keramischen Platten nachgebildet. Diese Kopien sind so schön, man könnte fast meinen, besser als die Originale. Besonders beeindruckend ist das Deckengemälde der Sixtinischen Kapelle.

-Noch ein weiterer Teilnehmer mag das Kunsthistorische Museum in Wien, sowie das Orsay in Paris mit seinen Werken der Impressionisten, Schloss Nymphenburg in München und in Japan das National Museum of Modern Art in Kyoto.

-Ein Teilnehmer war bei seinem ersten Besuch in der Alten Pinakothek in München vor 60 Jahren sehr berührt. Seither hat er viele Museen besucht. Unter anderem gefallen ihm besonders das Kröller-Müller Museum mit van Goghs Werken und das Mauritshuis Museum in Den Haag, bekannt für die Werke von Johannes Vermeer.

### **Nächste Treffen:**

Samstag 20. Juli 2019, 14 bis 16 Uhr, Thema: Wilde Kräuter

Samstag 17. August 2019, 14 bis 16 Uhr, Thema: Demonstrationen

(Im August setzen wir uns zu einem Glas Bier zusammen. Bitte bringen Sie Kleinigkeiten zum Essen mit.)

## **ドイツ語講座・ドイツ文化教室2019年度第Ⅱ期開講**

7月8日(月)よりドイツ語講座・ドイツ文化教室の2019年度第Ⅱ期が開講しています。ドイツ語講座の多くのクラスは前期からの継続クラスですが、途中からの受講は可能です。

今年も暑い夏が予想されています。駅からも近く涼しい教室で今年の夏は「ドイツ体験」を試してみませんか。

## **事務室からのお知らせ**

### **協会事務室お盆休み閉室のお知らせ**

神戸日独協会はお盆休みのため、8月13日(火)～8月16日(金)の間事務室を閉室いたします。なお、この間ドイツ語講座とドイツ文化教室もお休みになります。

Das Büro der JDG Kobe ist von 13. bis zum 16. August 2019 wegen der Sommerferien geschlossen.

## 会報発送ボランティア募集

会報の発送を手伝ってくださる方を募集しております。次回の発送予定日は9月12日(木)です。お手伝いいただける方は、事前に事務室へご連絡(TEL/FAX 078-230-8150)の上、12時半頃事務室にお越しください。

## これからの神戸日独協会の催し

日時	催し	会場	申込〆切 など
7月20日(土) 14:00~	第188回 ドイツ語談話室	神戸日独協会 会議室	当日参加可
7月21日(日) 15:00~	実行委員会	神戸日独協会 会議室	当日参加可
7月28日(日) 18:00~20:00	ドイツビアフェスト2019	ビアレストラン 「ロイン」三宮店	定員になり次第 締め切り
8月17日(土) 14:00~	第189回 ドイツ語談話室	神戸日独協会 会議室	当日参加可